

【院内掲示】研究に関するお知らせ(オプトアウト)

当院では、下記の研究を実施しております。本研究は、通常診療で得られた診療情報を用いた後ろ向き観察研究であり、新たな検査や治療を行うものではありません。

本研究にご自身の診療情報が利用されることを希望されない場合は、下記の【問い合わせ先】までご連絡ください。ご連絡をいただいた場合、該当する情報は研究には使用いたしません。

■ 研究課題名

橈骨遠位端骨折術後の機能的アウトカムと患者立脚型評価の関連性に関する検討

— 単施設後ろ向き観察研究 —

■ 研究の目的

橈骨遠位端骨折の手術を受けられた患者さんを対象に、術後早期のリハビリテーションの質向上を目指し、術後4週および12週時点における手関節の機能回復状況(疼痛、握力、関節の動く範囲)と、患者さん自身が感じる日常生活の送りやすさ(Hand20スコア)がどのように関連しているかを明らかにすることを目的としています。

■ 研究の方法

当院において橈骨遠位端骨折の手術を受け、リハビリテーションを行われた患者さんの診療録情報(年齢、性別、手術内容、HDS-R、術後4週・12週時点の疼痛VAS、握力、関節可動域、Hand20スコア)を用いて解析を行います。研究に際して、新たな検査や治療、患者さんへの追加の負担はありません。

■ 個人情報の取り扱いについて

研究に使用する情報は、個人が特定されないよう匿名化して取り扱います。研究結果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定されることはありません。

■ 研究への参加を希望されない場合(オプトアウト)

本研究への参加を希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお申し出ください。お申し出により、診療や今後の治療に不利益が生じることはありません。

■ 問い合わせ先

平日 8:30～17:15

京丹後市立弥栄病院 リハビリテーション科

研究責任者: 作業療法士 吉岡里沙

電話: 0772-65-2003(代表)